『月刊伝勇伝』とは

描き下ろしイラストや、ここでしか見られない最新情報などを
毎月お届けする伝勇伝オリジナルマガジン！　毎月お楽しみに！

12月22日（水）Blu-ray&DVD第3巻同時発売決定!!

発売元：ティー・オーエンタテインメント
販売元：メディアファクトリー
Blu-ray版：第3巻
3話収録／7,140円（税込）
DVD版：第3巻
3話収録／6,090円（税込）


DVD パッケージ

Blu-ray パッケージ

豪華特典が満載！

■ Blu-ray限定特典[各巻]
① 「忘却欠片（ルール・フラグメ）CD」（キャラクターソングCD①）
「Deep black shadow」歌：ミラン・フロワード（諏訪部順一）

■ Blu-ray&DVD共通初回特典[各巻]
① 鏡貴也書き下ろし新作小説付き 48P特製ブックレット
「ライナノート」（とよた瑣織描き下ろしジャケット、設定資料集など収録）
② BOXパッケージ（島沢ノリコ描き下ろしジャケットイラスト使用）
③ スペシャル特典「アルカナカード」（2枚組）
④ スーパービクチャーレーベル
⑤ 購入者特典応募券

■ Blu-ray&DVD 共通映像特典[第3巻]
東京国際アニメフェア2010用PV
※仕様は変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

2011年1月26日（水）Blu-ray&DVD第4巻発売決定！

「伝勇伝スペシャル購入者イベント」開催決定！

Blu-ray&DVDの第1巻～第6巻の初回版についている応募券を集めて送ると、抽選で「伝勇伝スペシャル購入者イベント」への招待券が当たります。
出演ゲスト：福山潤、高垣彩陽、小野大輔、他数名
※日時、場所、抽選数などは追って発表します。

「伝勇伝 完走御礼！　全話一気見クリスマスイベント」

【イベント概要】　日程：2010年12月23日（木・祝）
場所：サイエンスホール　出演：鏡貴也先生
内容：1話～24話ダイジェスト上映、トークショー、他　料金：無料
【応募方法】　往復はがきにて以下9項目をすべて記載してご応募ください。
【はがき記載内容】　※記入漏れがあった場合は応募無効となりますのでご注意ください。
①お名前（フリガナ）　②郵便番号　③ご住所　④電話番号　⑤性別
⑥年齢　⑦メルマガにご登録のメールアドレス
⑧「伝勇伝」へのメッセージ　⑨応募用キーワード＝団子神
※頂いた情報は当選者の抽選用以外には使用いたしません。抽選後は破棄いたします。
【応募の宛先】　〒150-0011　渋谷東二郵便局留「伝勇伝」クリスマスイベント　事務局
【締め切り】　12月13日（月）必着
【当選発表】　厳正な抽選の上、招待状の発送をもって代えさせて頂きます。
招待状の発送は12月15日（水）を予定しております。
※イベントに関するお問い合わせは受け付けておりません。
※イベントに関するスケジュールや内容等はやむをえない事情で変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

キャラクターフューチャーCD情報



ドラマパートでは「ほっと・ほっと・すぶりんぐす」と「でんじゃー・そーん」、そしてフェリス（高垣彩陽）のキャラソン「旅路の詩」を収録。
「伝勇伝 キャラクターフューチャーCD～フェリス編～」
発売日：12月8日（水）　定価：2,000円

TVアニメ「伝説の勇者の伝説」公式サイト　http://www.denyuden.jp/

STAFF　原作：鏡貴也／キャラクター原案：とよた瑣織／監督：川崎逸朗
シリーズ構成：吉村清子／キャラクターデザイン：島沢ノリコ／アニメーション制作：ZEXCS

CAST　ライナ・リュート：福山潤／フェリス・エリス：高垣彩陽／シオン・アスタール：小野大輔／キファ・ノールズ：大浦冬華
イリス・エリス：村田知沙／ルシル・エリス：杉田智和／ミルク・カラード：藤田咲／ミラン・フロワード：諏訪部順一
クラウ・クロム：伊丸岡篤／ルーク・スタッカート：日野聡／カルネ・カイウェル：沢城みゆき／リーレ・リンクル：岡本信彦
ラッヘル・ミラー：増谷康紀／エスリナ・フォークル：竹達彩奈／ノア・エン：高橋美佳子／スイ・オルラ：寺島拓篤
クゥ・オルラ：伊瀬茉莉也／レファル・エディア：中井和哉

月刊『伝説の勇者の伝説』第８号
平成22年12月４日発行　毎月１回
発行所：伝勇伝製作委員会
イラスト：島沢ノリコ
編集：山崎香弥（ユークラフト）
デザイン：高木信義

©2010 鏡貴也／伝勇伝製作委員会
※本誌掲載の記事の無断転載を禁じます。

編集後記

最終号だぁ梅巻子です。今回は「堕ちた黒い勇者と寂しがりやの悪魔」にクローズUP。キャストのおふたりのロングインタビューにも注目です！　さて、最終回が終わってもまだ終わらないのが「伝勇伝」。全話一気見イベント開催決定！　ドシドシご応募お待ちしております♪　さてさて、短い間でしたが今までお付き合い頂きましてありがとうございました！　Blu-ray&DVDはまだまだ続きますのでよろしくお願いしますね！

公式HPにて8月9日～9月30日まで行っていたキャラクター人気投票。
たくさんの方にご参加いただき以下の結果となりました！
ライナの堂々の1位を記念して、キャラクター原案・とよた瑣織先生に
イラストを特別に描き下ろしていただきました！

第1位…ライナ・リュート
第2位…フェリス・エリス
第3位…シオン・アスタール



こんにちは！　『伝勇伝』の挿絵を描いている、とよたです。アニメ『伝勇伝』&『月刊伝勇伝』いつも楽しみに見ています～！　えー今回の人気投票熱かったですね！　やっぱりさすが主人公！　ライナ強しですね～！　いつもフェリスやシオンに虐げられているライナばかり描いているので、今回はニヤリと楽しそうなライナにしました。ニヤリなライナは結構珍しいかもです！　また、ワタクシ愛するフロワードやノアちゃんが結構上位で嬉しかったな～。でもアニメを最後まで観るとまた順位も変わってくるキャラとかいそうですよね。そんな訳でぜひぜひ残りのアニ伝もチェックよろしくおねがいしまーす!!

とよた瑣織

伝勇伝オリジナルマガジン

月刊 伝説の勇者の伝説

The Legend of the Legendary Heroes

FREE

第８号



ついに『月伝』最終巻！
ご愛読ありがとうございました!!

キャラクター人気投票結果発表！
福山 潤×小野大輔の対談最終回を掲載！

テレビ東京ほかにて絶賛放送中！

テレビ東京：毎週木曜日　深夜2時15分～
テレビ大阪：毎週金曜日　深夜3時05分～
テレビ愛知：毎週月曜日　深夜2時58分～
AT-X：毎週月曜日　8時30分／20時30分～
毎週木曜日　14時30分／26時30分～
ひわ湖放送：毎週月曜日　深夜2時～



ライナ・リュート役
福山 潤

×



シオン・アスタール役
小野大輔

堕ちた黒い勇者と寂しがりの悪魔

物語も終幕に近づいてきた『伝勇伝』。
今回はこの物語のキーパーソン・シオンを中心とした視点から、今までの出来事を振り返る。
少しずつ闇に侵食されていくシオンの心。そして彼らが迎える結末とは――。



Act.1 ／出会い

様々な犬の子どもと蔑まれ、疎まれ、執拗に迫害を受けてきたシオン。それは、前ローランド王と妾の子として生まれたがための宿命だった。だからシオンは決意した。腐りきった常識がまかり通っているローランドを変えるべく、自らがローランド王になることを――。その後、ローランド王立特殊学院に入学したシオンは、ひとりの男に興味を惹かれる。それは「復写眼」保持者のライナ。国を変えるために必要な強大な力を持っているライナは、どうしても手元にほしい「駒」であった。しかし彼と交流を深めるにつれ、シオンはライナのような「化物」と呼ばれる「人間」も守りたいと考えるようになる。ふたりの歯車が回り出した瞬間だった。



Act.2 ／別れ

ローランド王立特殊学院で模擬戦闘訓練が始まった。シオンはライナやキファを含めたチームを編成。彼の完璧な戦略でほかのチームは為す術もなく、チームは圧倒的な力で勝利した。その後、暗殺者に襲われるも危機を脱したシオンはこう思ってしまったのだ。「俺についてくれば間違いない」と。まだ若いがゆえの過信だったのだろう。そしてエスタブールとの戦争で、彼は自分の無力さを嘆くことになる。敵がいるはずのない場所に、エスタブールの精鋭が襲ってくるとは――。仲間が死んだことも、戦争が起きたことも、自分が王でないことも自らの過失だと、自分自身を強く責め、そしてより強く国を変えたいと思うようになったのだ。



Act.3 ／希望

エスタブールとの戦争で機転を利かせ、ローランド王の座に即位したシオン。「これですべてうまくいく」とシオンは思ったかもしれない。少なくとも前ローランド王よりは暮らしやすい国にできるはずだと。自分がそうしてみせる、と。

ライナのレポートをみつけたシオンは、彼に「勇者の遺物」を探してくるように命じた。そういった命令を下したのは、駒としても親友としても、そして救いたい相手としても、彼を手放したくなかったためではないだろうか――。

王に即位するより以前、シオンはエリス家当主・ルシルを訪ねていた。そこでは常人には計り知れないようなことが起きていた。そう、シオンは"なにか"の力を手に入れたのだ。



Act.4 ／転機

そんなシオンに転機が訪れる。最初の転機はフィオルの死。自分への見せしめに何の罪もないフィオルが殺された。そして王になった今も、身近な者を守ることすらできない。そう自分を責めるシオンの心にシワリ、と闇が浸食した瞬間でもあった。そして、次の転機はフロワードとの出会い。光の中を進む英雄王だからこそ、すべての者に(それは腐りきった貴族に対しても)優しかった。そして悲しむことができた。しかし、それでは駄目なのだ。それでは国は変えられない。そこでフロワードは、そんなシオンの苦悩を知りそっと甘美な言葉を囁いた「あなたの闇をこの私が担いましょう」と。その言葉はじわじわとシオンの心を侵していったに違いない。「誰も悲しまない戦略」から「悲しむ者を最小限に抑える戦略」へと……。



Act.5 ／変調

それは突然訪れた。ローランドの属国であるエスタブールが反乱を起こしたのだ。どうにか反乱を収めることができたものの、今度は北大陸のガスタークが動きを活発にしてきているという。ギリギリの均衡で保たれていたメメリス大陸だが、その均衡はもはや崩れ始め、いずれ大きな戦乱が始まるのではないか。その戦乱が始まる前にローランドを安定させなければならないと焦るシオンは、「誰も殺さない」という強い意思があるにも関わらず、フロワードの「貴族を皆殺しにする」という提案を条件つきで飲む。もう彼の心は、半分以上を闇に侵されてしまったのかもしれない。「誰も殺さない」は夢物語で、「最小限の静粛」が現実なのだ、と。その後、シオンはまた闇に堕ちていくことになる。ライナ暗殺の命令、そしてティーアへの「化物」発言――。



Act.6 ／堕ちた黒い勇者

一度、闇に転がり落ちてしまった勢いは、もう誰にも止められないのかもしれない……。ティーアに対して「化物」と呼ぶことは、魔眼を所持しているライナに対しても「化物」と呼んだことに等しい。兵たちの手前、そう呼ぶしかなかった、しかしライナの前では呼びたくなかった。手を差し伸べたのは自分なのに、手を離したのも自分だった。ライナにもう手を差し伸べられない"なにか"の理由もあった。本当は誰かにライナを殺してほしかったのかもしれない。でも殺してほしくない。自分のもとに帰ってきてほしい――。

さまざまな矛盾がシオンを苦しめた。そして彼は決意をしてしまった。ライナを自分の手で殺すと。

「俺は、おまえをあきらめてやらない――」
誰もが想像しなかった
シオンとライナの対峙。
それでもライナは、シオンを救いたいと思った。

福山 潤 Jun Fukuyama × 小野大輔 Daisuke Ono 対談 最終回

『月伝』最終回を飾るのはやはりこのふたり。
最終回へ向けての見所などを聞きました!

――では、本日のアフレコの感想を教えてください。

福山:今日は第22話のアフレコでしたね。この話数まではライナの身に起こるつらいことばかりが描かれていたんですが、今回からはシオンが大変な目に遭うという話になるんですね。ということで、「小野Dさまみろ!」という感じです(笑)。

小野:あははは。ほんとにね、俺もそう思う(笑)。今までシオンはずっと傍観者で、僕も彼と同じように傍観者だった部分があって。もがき苦しむ福山潤を見て、「ああ、頑張ってるな。それに引き換え俺は……。とりあえず現場を盛り上げて温めておこう!」という感じだったんです。だけど、今ではシオンに変革の時期が訪れていて、彼の苦しみを演じながら、同調している部分もあり、今ちょっとつらいです。

――ライナとシオンが変化したなと思う部分はありましたか?

福山:ライナに関して言えば、ティーアに出会ったときがでしょうね。今までは認めたくても認められないという自分の性や、自分の状況があったんですが、「シオンが大切である」ということと「自分は人と関わっていきたい。そしてみんなを守っていきたい」というのを認められたので。でも、今度はシオンが周りを隔絶する方向へと向かっているので、ライナとシオンの関係は逆転したのかもしれないなと思いました。

小野:シオンのターニングポイントは、やっぱりライナのことを「化物」と言っちゃったことですかね。言ったあとにハッと気づくんですけど、そのときのライナの表情や佇まい、そしてセリフも含めてズシっときましたね。ライナのセリフが、とても柔らかかったんですよ。そこが僕的に、すごくショックでした。その失言で、シオンはどんどん苛まれ、内側に入ってしまった。ふたりの道が交差したのは一瞬のことだったんだなと思って、すごく切なくなりましたね。

――そんなふたりの関係は、今後どうなると思いますか?

福山:希望としては、それぞれがそれぞれの壁を乗り越えてほしいんですけど。もう、ガチで殴り合って、夕日に向かってワハハと笑えば良いんじゃないか!?

小野:昭和の青春ドラマやん! いや~それ最高だね! そんなエンディングを望んでいます(笑)。そうなったら本当にみんな幸せなのにな。ふたりには、持って生まれたものから、解き放たれてほしいなと思いますね。

――現在、難しい局面を迎えている『伝勇伝』ですが、やはり演じることも難しい部分なのでしょうか?

福山:ライナはそこまでじゃないかな。この間、監督とお話したんですが、もうライナは苦しいことはないんです。もちろん大変なことはたくさんあるんですけど、彼はもう自分の中で、今後どう進んでいくかを決めているので。だから、彼はもうアレないんですよね。この人は今、プレまくってますけど(笑)。

小野:プレることでおなじみの小野大輔なんですけども(笑)。今回は特に難しいですね。自分で言うのもなんですが、これまでシオンはプレないで演じてきたつもりです。でもシオンの苦悩や、もがき苦しむ様は、やっぱり演技する側もプレていて当然なんだと思います。でもそういう面もあるからこそ、シオンがより人間らしくて、そこが魅力的でもあったりするので。その苦しみを楽しんで演じています。

――今後の見所を教えてください。

福山:たぶん「終盤にきてこの展開は何だ!」と思うことでしょう。伏線は確かにたくさんあったけど、発露しすぎじゃないかというくらい、とんでもないことが起こっています。今まで動かなかった人たちも急に動き出します。今がとても面白いところなので、ぜひとも一体どこに落ち着くのか、最後まで見届けてほしいと思います。

小野:(拍手)。



対談はこれで終わりじゃなかった!?
まだまだ続く対談はメルマガにて配信します。
ぜひメルマガ会員になって後半を読もう!
配信予定日:2010年12月15日(水)

『月刊伝勇伝』ご愛読感謝大プレゼント!

第8号までおつき合いいただきまして誠にありがとうございます! 感謝の気持ちを込めて、総勢200名様に当たる『伝勇伝』大プレゼントをご用意いたしました! 第1号から第8号までの『月伝』中面右上についている応募券を以下の方法でご応募ください。

【プレゼント内容】 アフレコ台本・CD・原作本

【応募方法】 はがきに、第1号~第8号についている応募券のいずれか1枚を貼って、以下6項目を全て記載してご応募ください。
※記入漏れがあった場合は応募無効となりますのでご注意ください。
①お名前(フリガナ) ②郵便番号 ③ご住所 ④電話番号 ⑤性別 ⑥年齢
※頂いた情報は当選者の抽選用以外には使用いたしません。抽選後は破棄いたします。

【応募の宛先】 〒150-0011 渋谷東二郵便局留「伝勇伝」大プレゼント 事務局 締切:2011年1月末
※厳正な抽選の上、発送をもって代えさせて頂きます。 ※当選に関するお問い合わせは受け付けておりません。